

発行  
長崎県高等学校教職員組合  
〒850-0013 長崎市中川2丁目2番5号  
長崎高教組会館  
☎ (095)-827-5882  
Fax (095)-826-2976  
編集責任者 馬場 隆  
購読料 一部10円  
組合員は組合費を含む  
メールアドレス  
naga-kks@fsinet.or.jp

お知らせ

重点要求署名 集約日  
第1次 9月30日(水)  
第2次 10月23日(金)  
すべての職場で署名をやりまじょう！

重点要求署名

教育長と県教委へ 私たちの声を届けよう

目標25000筆以上 全職員によびかけを

確定交渉に向けてのとりくみスタート

高教組は9月9日、秋の確定交渉に向けた重点要求書を県教委に提出しました。合わせて、重点要求書の要求項目の実現を求める「重点要求署名」のとりくみもスタートしました。今年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響で人事院の民間給与実態調査が遅れたため、前々号でお知らせしたように、確定交渉も例年とは違う日程

での交渉になる可能性もあります。しかし、確定交渉は1年で最も重要な交渉です。従って、「重点要求署名」は、私たち教職員の労働条件改善にとって今年度で最も大切な署名になります。高教組は確定交渉を、組合員だけではなく県内全ての教職員の要求を実現するための交渉と位置づけ、

重点要求署名で未組合員への声かけを

未組合員を含めた全ての教職員の署名ですので、高教組の活動を知ってもらう絶好の機会です。近くの席の方に、署名の協力や組合加入の「声かけ・対話・呼びかけ」もお願いします。6月7月にかけて「教職員の長時間労働是正、働きやすい職

場づくりのためのアンケート」にのりくみましました。18分前から未組合員を含む教職員129人の声が集約されています。アンケートで寄せられた県教委への要求ととりわけ多かったのが、①長時間労働是正のため業務の大胆な削減を学校任せにせず、

県教委の責任で行うこと、②コロナ禍の中で学校が再開され、教職員や生徒のいのちと健康を守るため少人数学級(少人数授業)のための教職員を増やすことでした。こうした現場の教職員の声を交渉に反映させることも、長時間労働の是正や臨時

えがお署名9万5382筆を提出

来年度政府予算の概算要求提出に向けて、教育予算の大幅増額で少人数

学級の拡大や教職員の大幅増員等を求める「えがお署名」は、全国から9万5382筆(長崎高教組は1366筆)が集約され、9月3日に文科省に提出されました。この日、文科省前で行われた



えがお署名の提出集会。平日だが140人が参加。下は積み上げた署名の箱。=3日、文科省前

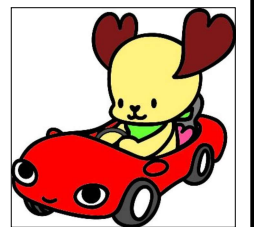


提出集会には首都圏の組織からの参加者とオンラインでの参加者を合わせて140人が集まりました。各校1〜3人では全く足りない。もっと劇的に人を増やす必要がある。各地からへこたれずに声をあげていこう!等の発言があり、引き続き、教育予算増額、少人数学級拡大、教職員の大幅増員等を求めるとりくみをすすめることが確認されました。

組合は であい ふれあい たかめあい

全教が、民間損保会社と提携し、全教独自の事故対応のノウハウを積み上げてつくりあげてきた「教職員とその家族を守る」自動車保険です。私たちが万一事故を起こしたときにも、安心して教育活動に専念できるように、教職員に立った、共済活動の一環としてとりくんでいま

優しさで安心 全教自動車保険



す。事故の際の対応はとても速く、しかも親身で丁寧。「組合の保険」だからその優しい助け合いが魅力です。

今年度も25000筆以上を目標にしています。

手渡しします。

県内公立高校全ての教職員の意思を集めて要求実現の力にしたいと考えていますので、署名に際しては池松教育長が出席します。直接、本部に届けられた重点要求署名を

集会では、各組織の代表者から「感染症対策に加え熱中症対策も加わり、学校生活は困難。子どもたちは学校が窮屈になり、教職員はますます長時間労働を強いられる」「全国一斉休校で実際に少人数学級を体験して『20人学級が必要ですよ』ね」という声が普通に出てくる状況になっている」





諫早定時分会の富永さん（左）と堀之内分会長（右）。

# シリーズ 分会訪問 ⑤

## 速報が役立っている

【島原翔南】(8/21) 高教組速報やアンケートのとりにくみが、未組合員との対話の糸口になっているとのこと。話題は拡大の状況から通級指導高校入試制度と盛りだくさんでした。これからの高教組のとりにくみのテーマを多くもらうことができました。

## 特別教室にエアコンを

【諫早全日】(8/24) 「特別教室（特に音楽室や美術室）が暑くて大

## 組合の意義を広めたい

【島原農薬】(8/21) 職場はアンケートなどのとりにくみは協力的だが、若い人たちは労働組合のことをよく知らないと思うとのこと。高教組新聞や速報などを配って、組合のとりにくみや意義を職場へ広めたいと抱負を語っていました。

## 速報を使い校長交渉

【諫早定時】(9/1) 災害時の休校や、コロナにかかわる問題などについて懇談しました。コロナ関連で「在宅勤務についての速報は役に立った。速報を示して校長と交渉し、輪番で計画的に在宅勤務ができた」「感染者が出たときの情報の出し方については、当事者の人権について十分な配慮が必要だ」等の声がありました。



各組織からの出席者。マスクを着けソーシャルディスタンスをとって着席＝13日、諫早市

# 長崎県労連第33回定期大会

# 今こそ少人数学級を

## 鍛冶委員長が教育全国署名への協力を要請



長崎県労連の第33回定期大会が、9月13日に、諫早市で開催されました。10組織から32人が出席し、運動方針について熱心な討議を重ねました。高教組からは鍛冶委員長が代議員として出席し、今が少人数学級実現のチャンスと訴え、教育全国署名への協力を要請しました。

コロナ対策として座席はソーシャルディスタンスをとり、6人がオンラインで出席しました。

高教組からは代議員として鍛冶委員長が、県労連の役員として寺田書記長と馬場書記次長が出席しました。大会の討論では、コロナ禍で明らかになった職場の課題ととりくみを中心に、9つの組織から発言がありました。高教組からは鍛冶委員長が、少人数学級の

必要性が改めて明らかになった学校現場の状況を紹介し、教育全国署名への協力を要請しました。

採決では、「コロナ後の社会を、憲法をいかにして誰もが人間らしく暮らせる社会にしよう」と等のスローガンと1年間の運動方針が満場一致で採択されました。

また、役員選挙も行われ、高教組の馬場書記次長が副議長に、寺田書記長が幹事に再任されました。

九州ろうきん

## 特別金利 教育ローンキャンペーン

【キャンペーン期間】2020年10月1日(木)-2021年4月30日(金)

ろうきんの金利は安心の保証料込み！

証書貸付型	カード型
変動金利 年 <b>1.9%</b> ~ 年 <b>2.6%</b>	変動金利 年 <b>1.9%</b> ~ 年 <b>2.6%</b>
固定金利 年 <b>2.3%</b> ~ 年 <b>3.0%</b>	

ご融資金額：2,000万円以内（1万円以上1万円単位）※ご融資期間（借費期間含む）：変動金利20年以内 / 固定金利15年以内

※SMBCファイナンスサービス(株)保証の場合、1,000万円以内(1万円以上1万円単位)

九州ろうきんの教育ローンは選べる2タイプ！  
さらに、ご融資金利は安心の保証料込み！

お使いみち  
受験費用 / 入学費用・授業料 / 教材費・仕送り・寮費・生活費 / 海外留学関係費用 / 他金融機関からの借換費用（カード型は借換費用のみのご利用はできません。）

ろうきんの教育ローンキャンペーンが10月1日から始まります。これから必要な教育費だけでなく、奨学金の返済について、月々の返済額の軽減等のための奨学金借換専用の「つなぐ」というプランもあります。詳しくは、お近くのろうきん支店にて相談ください。 ※奨学金の返済については労働者福祉協議会が実施する相談会もあります。相談会の案内チラシは高教組本部にあります。 お客様サービス室 0120-796-2110 長崎支店の場合 095-840-0039（担当は山口さん） 営業時間 平日9時〜17時 合格前の仮申込がおススメです